



- 1 床下に潜れなくても大丈夫
- 2 **羅針盤** 勤勉と謙虚が幸福を生む
- 4 躍進創業者の思いと企業理念を再確認 ②
- 6 「足場パック」スプリングキャンペーンが花盛り！
- 7 今や大人気商品 スカイコートW
- 9 優先順位を考える

床下に潜れなくても大丈夫

躍進のメイン業務の 1 つである防蟻施工でも、現場の状況によっては床下に潜れないケースがたくさんあります。今回はそんな住宅への防蟻施工をご紹介します。

建物の外周に専用の薬剤を散布することで、薬剤が建物周辺土壌下 10～15cm 付近で留まりシロアリの侵入を防ぎます。また、周期的にシロアリ発生状況がステーション（写真上段 3 枚）にて確認できます。

昔と住宅事情が変わってきていることにより、配管が邪魔をして通れないほどに基礎の高さが低い場合があります。そんな困難な場合にはこちらの施工がお勧めです。お困りの方は、是非躍進までお問い合わせください。



勤勉と謙虚が幸福を生む**怠惰の排除からスタート**

先月号では、2 月 1 日をもって私の次男の笠井正行が躍進の代表取締役社長に就任し、私は代表取締役会長でありチーフ・ハピネス・オフィサー（Chief Happiness Officer、以下 CHO とする）、「幸福最高責任者」に就任したことをご報告いたしました。

CHO は社員の意識を上げ、それぞれの幸福の実現を応援することが主たる役目ですが、今回はその初仕事として、幸福実現の前に、不幸を生む要素を排除することをアドバイスさせていただこうと思います。

幸福の種類は、お金や恋愛など人それぞれに違っても、不幸の種類は大抵同じです。一番顕著な不幸は健康を損なうことです。先月号でも示しましたが、「健康に勝る幸せなし」で、健康を損なうことは、ビジネスはおろか日常生活にも支障をきたすので、まさに万人に共通した不幸と言えます。前述の通り、幸福になる努力をする前に、不幸を生む要素の排除を優先し、まずはその第一歩として、心身が不健康になることを止めることです。

そして、これに関連して、私が毎日投稿しているブログ『森羅万象から学ぶ羅針盤』では、カトリック教会が示している「7 つの大罪」（傲慢、憤怒、嫉妬、怠惰、強欲、暴食、色欲）をご案内しました。これは不幸を生む要素で、あえて順位をつけるのであれば、ワースト 1 は傲慢でワースト 2 は怠惰でしょう。

しかし、CHO という立場として指摘するならば、ビジネスにおける幸福実現のために解決しなければならない不幸の優先順位では 1 位と 2 位が入れ替わり、怠惰がトップに位置します。ビジネスで成功する幸福に限らず、お金持ちになる幸福も、異性にモテる幸福も、怠惰であれば何 1 つ実現することはないからです。

怠惰の罪の最たるものは手抜きです。工事に限らずあらゆる仕事は、完成してはじめて仕事として認められるのです。つまり手抜きは仕事をしたふりをしているだけで、放っておくと癖になってしまうという大きな弊害があるのです。

無知も怠惰の代表の 1 つです。専門知識はおろか常識さえも学ぼうとしなければ、人間としての成長は一切なく、そんな無知につけこんで、騙して利用しようとする人の標的になれば、不幸のどん底に叩き落されるだけです。

また、分かっているのに実行しない無視や無関心、もっと言えば集中力を欠いて注意力散漫による見過ごしも怠惰の罪の一部です。さらに、自分に対して怠惰になるだけでは済まず、他人に対しても怠惰になり、まったく無関心になれば相互扶助の精神が失われ、社会性が破壊されてしまうのです。

幸福にみえる幻を生む

ワースト 2 となった傲慢の最大の特徴は、自分が絶対的に正しいと疑うことなく、それを他人の価値観を捻じ曲げてでも押し付けようとして、何の罪の意識も持たないことです。

世の中には、傲慢をまるで褒め言葉のように捉える人もいます。しかしそうなれば、誰の諫言も耳に入らないどころか、逆にそうした要素を排除する方向に動いてしまい、暴走の歯止めが利かなくなり、独裁というゴールにベクトルが向かうのです。

確かに、お金持ちになることを最大の幸福と考えている人の中には、「傲慢だから物事を強引に進めて結果を出し、金持ちという幸福を掴んだ。だから傲慢は不幸を生む要素ではない」という人がいますが、それは傲慢を意志の強さと勘違いしているのです。傲慢がもたらす利益は一時的なものにすぎず、幸福にみえる幻を生むだけです。

前述の「7 つの大罪」の怠惰や傲慢以外の、暴食、色欲、強欲、憤怒、嫉妬も当然ながら不幸を生む要素に間違いありませんが、ありがたいことに、怠惰には勤勉、傲慢には謙虚、暴食には節制、色欲には純潔、強欲には慈善・寛容、憤怒には忍耐、嫉妬には感謝・人徳という美德が対応しています（ウィキペディア〈Wikipedia〉より抜粋・要約）。

そして、この美德を守れば間違いなく幸福に近づくでしょう。そしてビジネスマンならば、まずは怠惰から離れ勤勉を、傲慢を捨て謙虚を身につけることが幸福を生む第一歩であることを強く認識してください。

CHO として最高のアドバイスをする

家族や交際相手に関する問題が原因で、仕事に支障を来た人はどこの会社にもいるものですが、そうした人の悩みにも適切にアドバイスし、社員を確実に幸福に導けるようにしたいと思っています。そのため現在、様々に勉強中ではありますが、その時に持っている知恵をフル活用し、CHO としての最高のアドバイスをいたしますのでご期待ください。

躍進創業者の思いと企業理念を再確認 ②



躍進の創業理念・経営理念についての再確認の連載第 2 回目は、「創業の理念のその 2」として、「社員の条件」「お客様の条件」についてお話いたします。これは「躍進 5 原則」の根本をなす重要な要素なのです。

●人としての基本条件を備えている人間

まずは「社員の条件」ですが、以下の 3 つです。

- 1、親孝行の出来る人間
- 2、守るべき者と事を守れる人間
- 3、価値創造の共存共栄ができる人間

まず「親孝行の出来る人間」ですが、この世に自分の命をつないでくれたのは両親です。そんな親に感謝し、尊敬の気持ちが必要です。そのため自分の誕生日には、両親は言うまでもなく、ご先祖様にまで感謝できる人間でなければならないのです。

次に、「守るべき者と事を守れる人間」の「守るべき者」とは、「躍進 5 原則」にも示している家族、社員仲間、お客様、仕入先、協力業者のすべてです。これらが守れないようでは、ビジネスマンである前に、人として半人前です。

次に「守るべき事」とは、ずばり約束です。躍進には「規定業務手順書」（以下「規定業務」とする）があり、すべての物事を判断するときは、ここに書かれていることを徹頭徹尾守ることを前提にしています。

そして、なぜ「規定業務」から脱線してしまうのかを考え、PDCA サイクルを回し、同じ過ちを繰り返さないために新しいルールを確立していきます。それが信用を生むのです。

「価値創造の共存共栄ができる人間」とは、「躍進 5 原則」に則って、自分以外の人の力を借りながら、最高のイノベーションとコミュニケーションを絶妙な形で融合し、共に歩むことを実現できる人です。

そして、価値観は経験値の積み重ねで変わっていきます。それは、その人の生き様に他なりません。その変化も人によって様々で、それを踏まえて価値創造を果たすのです。

前回も価値創造について、「満足から感動への昇華」としてご説明させていただいております。復習になりますが、お客さまの期待通りにお応えすれば満足で終わってしまいますが、期待以上の成果を提供できればそれは感動であり、価値創造に他ならないからです。

そして、共存共栄するためには、相手を尊重することを忘れてはいけません。それにはまず相手を受け入れることから始めます。それを踏まえ、相手との相違を感じたら、正々堂々と自分の意見を述べ、意見のキャッチボールができるようにするのです。

まさに、ビジネスマンである前に、人としての基本条件を備えている人間であってほしいという願いを込めていることが最も重要な点なのです。

●「共々に」の精神を共有

次に「お客様の条件」は、以下の 2 つです。

1、価値創造の共存共栄できるお客様

2、相互約束に基づき、仕事を頂き、お金をいただけるお客様（契約書）

社員の条件でも「価値創造の共存共栄」を書きましたが、そんなお客様とは、強い信頼関係をもとに、イノベーションとコミュニケーションを実現して、お互いに、「満足から感動への昇華」を果たせる関係でありたいのです。そして、イノベーションの意味として、世の中にないものであればそれを創り出し活用したいという考えがあります。それをお客様と「共々に」実現したいのです。

人間としての一番の信用は、約束を守ることです。「相互約束」と「契約書」は、文字通り、約束したことを厳守するという証です。その信用を積み重ねることで信頼が生まれます。それを実現し、適切な対価を頂ける方を、躍進ではお客様と呼びしているのです。

信用の基本は、違和感を放置しないことです。それは必ず不信に結びつき、信頼関係構築の最大の障壁になります。「共々に」の精神を共有し、何事も包まずに違和感を取り除くことで、真の信頼関係あるお客様とのお付き合いが始まるとしています。

「足場パック」スプリングキャンペーンが花盛り！

現在躍進では、リフォーム総合提案「足場パック」のスプリングキャンペーンの真っ最中で、まさに花盛りです。そのキャンペーンを代表する商品が、『飛驒炭 床下調湿材』『カーボエース』『床下用攪拌・換気システム』の「床下 3 点セット」（写真参照）です。

セラミック炭から作られた脱臭調湿材『飛驒炭 床下調湿材』は、床下に 1 坪あたり約 12 袋敷つめるだけで床下の湿気をコントロールします。底面をフィルム加工してありますので地面からの湿気もシャットアウトします。

同じく、セラミック炭から作られた土壌改良材『カーボエース』は、保肥性、保水性に優れ、病虫害の発生を抑制します。また、土中から放出されるガスを吸着するほか、ph 調整機能、土中有効微生物の繁殖促進効果もあります。

『床下用攪拌・換気システム』は、中央部設置によるダイレクト換気（新方式）により 1 台で 20 坪までの床下をカバーします。これは、従来の床下換気扇 3 台分に相当します。

換気と攪拌機能を同時に搭載した高効率換気システムであり、床下中央部の高湿エリアをダイレクトに攪拌換気します。これにより、布基礎や基礎パッキン工法、基礎断熱工法等、あらゆる構造の床下に設置可能です。

「床下 3 点セット」のご注文、お問い合わせは躍進までお気軽に。



今や大人気商品 スカイコートW 水系ウレタン樹脂**タイル仕上げの魅力を生かす**

強靱で柔軟な被膜を形成するタイル張り面の透明外壁防水材『スカイコートW』は、もうすっかりおなじみになり、ご注文、問い合わせが多く寄せられています。

透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とした、1 液型外壁用透明防水材です。透明な塗膜なので、タイル仕上げの意匠性をそのままに、雨水の侵入を防ぐことができます。

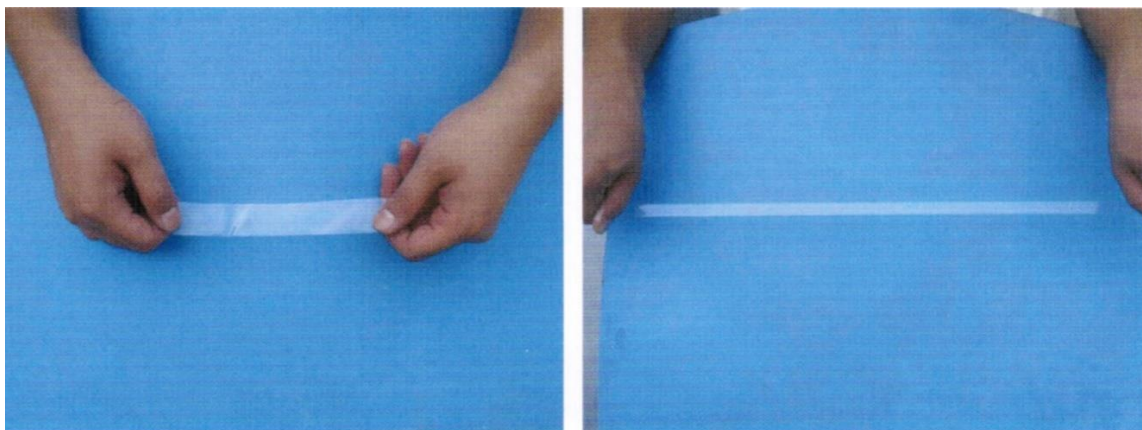
**オール水系**

プライマーを含め、すべての構成材料は水系であり、危険物を一切含んでいないため、引火や中毒の危険がなく、居住者・作業員・環境にやさしい材料といえます。

抜群の高性能被膜

ウレタン樹脂の特性を生かし、強靱で柔軟な被膜を形成し、驚異的なひび割れ追従性（20mm 以上）、抗張積（2670N/mm）を備えています（写真参照）。

また、専用プライマーにより、磁器タイルのような吸い込みの少ない下地へも強固に接着し、タイルの剥落の予防に寄与します。



優れた施工性

すべての構成材料は、1 液型のため煩雑な混合作業は必要ありません。壁面施工でもダレ難く、適度なレベリング性により、フラットな仕上がりになります。

防カビ・防藻機能

防カビ・防藻機能を付与しており、不快なカビや藻の発生を抑制します。

施工仕様

工 程		使用材料	塗布量(kg/m ²)	塗布回数	塗布間隔(目安)	塗装方法
1	プライマー	スカイコートWプライマー	0.1～0.2	1	春秋 約2時間 夏 約2時間 冬 約3時間	ローラー
2	防水層①	スカイコートW防水材	0.2～0.3	1	春秋 約3時間 夏 約3時間 冬 約5時間	刷毛、ローラー
3	防水層②	スカイコートW防水材	0.2～0.3	1	春秋 約3時間 夏 約3時間 冬 約5時間	刷毛、ローラー
4	トップコート	スカイコートWトップ	0.1～0.2	1～2	—	刷毛、ローラー

高い防水性に加えて、意匠性の確保や、施工性の高さなど、各方面で多大な評価をいただいております。

『スカイコートW』のご注文、お問い合わせは、躍進までお気軽に。ご連絡をお待ちしております。

優先順位を考える 住宅コラム

ある住宅情報サービスを提供している会社の調査によりますと、誰しも住宅取得において譲れない条件があり、性能・機能をはじめ、そのこだわりの優先順位が公表されました。

やはり優先順位のトップは、建物の構造であったようです。耐震等級はできるだけ上位であるほうが良いに決まっていますが、木造住宅の場合だと、RC 造や SRC 造と同等の耐震等級を得るのは難しいと思います。それでも、東京直下型大地震や南海トラフ巨大地震などが発生した際、「一生に一度の買い物」といわれる財産を守るには、建物の構造をできるだけ高性能にしたがるのは当然でしょう。

優先順位第 2 位に位置したのは立地です。これもまた容易に予想されたことです。いつの時代になっても駅近（えきちか）に人気が集中するものですが、最近では騒音に関して敏感な人が増え、より静かであることを重要視しているようです。

しかし同時に、意外な結果も判明しました。優先順位の低いもの、つまり諦めてもいいと考えたもののなかに、収納スペースや、リビングの広さ、外観のデザインが、優先順位の低位に位置していたことです。

特に、奥様にしてみれば収納スペース確保は譲れない優先順位の上位に位置する条件だと思っていたのですが、「断捨離するきっかけになる」とポジティブに捉え、重要視しなかったようです。

リビングの広さについても、「こまめに整理・整頓すればスペースを確保できる」と考え、外観のデザインも「たとえ好みでなくても住んでいるうちに気にならなくなるから」など、こだわりが一時的なものと認識しているようです。

住宅の場合、スペックの優先順位を決めるキーワードは「日常」です。この言葉には、安心安全をはじめ、利便性、快適性などの意味があり、健全なホーム（家庭）の基本は、住宅本体（ハウス）の性能や、立地を含めた環境に他なりません。

そんな優先順位を踏まえて、工務店様、ビルダー様は、その使命である「お施主様の豊かな日常を実現する」ために、正しい専門知識と最新の情報提供に努めてください。

株式会社 躍進 本 社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1 ☎048-688-3388 ☎048-680-7615 東 京 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F 営業所 ☎03-6804-2541 ☎03-6804-2542 URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com	関連会社 不動産事業 株式会社 ヤクシンジャパン 関連会社 株式会社 First Arrows ファーストアローズ	事 業 内 容 防水工事：FRP、ウレタン、塩ビシート、 ゴムシート、アスファルトシーリング、注入、 ビンニング、シングル葺き 木材保存工事：床下点検、シロアリ駆除 及び予防、調湿剤、床下換気 等 塗装工事：各種塗装 外部点検：屋根、陸屋根、バルコニー、 外壁 等診断
--	--	--